

小学生が伝統の大凧揚げに挑戦 ～地域の名人たちといっしょに～

新磯小学校5・6年生が、地域の伝統行事として天保の時代から続く「相模の大凧」に挑戦します。クラスごとにそれぞれの願いをこめた題字を書いた1間（180cm）四方の大凧を作り、クラス全員が一つの綱を引き協力して凧を揚げます。

この活動は、総合的な学習の時間の一環として行われ、地域に伝わる伝統文化やその文化を継承していくことの大切さについて学ぶことを目的としています。活動には、地域の「相模の大凧文化保存会」の方々に大勢来ていただき、児童に直接揚げ方の指導をしていただきます。



※令和5年3月に実施した際の児童の様子

◆セレモニー

1. 開催日時 令和7年2月20日（木）10：45～11：30
2. 開催場所 相模原市立新磯小学校 体育館
3. 参加児童 新磯小学校全児童（689名）
4. 内 容 5・6年生クラスの大凧の紹介

◆凧揚げ

1. 開催日時 令和7年2月20日（木）13：30～15：15
2. 開催場所 相模原市立新磯小学校近くの田んぼ
3. 参加児童 5年生（110名）、6年生（119名）
4. 内 容 クラスごとに大凧あげ
5. その他 雨天の場合は2月27日（木）に延期いたします。

取材を希望する場合は2月18日（火）17時までに下記連絡先にご連絡ください。

【連絡先】

相模原市立新磯小学校
副校長 岡野 陽一
046-251-0214